

## 令和6年11月（第13回）光市教育委員会会議の要旨

### 1 開催日時

令和6年11月20日（水） 午後2時00分～午後4時05分

### 2 場 所

教育委員会事務局 1階ホール

### 3 出席者

伊藤教育長、寺崎委員、平岡委員、武田委員、岩佐委員

### 4 事務局

教育委員会事務局：升教育部長、加川教育部次長兼教育総務課長、吉永ひかり学園推進課長、原田学校教育課長兼部活動改革推進室長、田中学校教育課主幹、国広文化・社会教育課長兼人権教育課長、眞嶋図書館長、三好スポーツ推進課長、高橋学校給食センター所長、秋友教育総務課経理係長、松永教育総務課管理係長、桑原ひかり学園推進課ひかり学園推進係長、宮本部活動改革推進室部活動改革推進係長、海老本文化・社会教育課社会教育係長、山下文化・社会教育課文化振興係長兼部活動改革推進室文化芸術担当係長、石飛人権教育課人権教育係長、小田スポーツ推進課スポーツ推進係長兼部活動改革推進室スポーツ担当係長、川村図書館業務係長、宮本学校給食センター業務係長

### 5 教育長報告

- (1) 秋の叙勲並びに文部科学大臣表彰等の受章について
- (2) 図書館まつり2024について
- (3) ご寄附の報告について

### 6 議 事

#### (1) 議案及び報告

##### ア 議案第25号 令和7年度予算編成に向けた教育委員会運営方針について

##### (ア) 概 要

令和7年度予算編成に向けた教育委員会の運営方針について、教育委員会の意見を求めるため、本案を提出。

##### (イ) 内 容

概要のとおり。

##### (ウ) 主な意見等

##### ① 意 見

小中学校のエアコン整備またはエアコン以外の備品は、急ぐ必要はないが、各校の要望等を踏まえた有効活用が必要。このあたりの今後の方針は。

## 回 答

エアコンについては、各校に設置を希望する教室等を確認しており、希望に基づいて対応する予定。大和4小で使用する備品類は、来年度の大和小学校の運営の中で必要となるものを選定し、その後、市内各校に配分し、有効活用していきたい。

## ② 意 見

トイレについて、ある小学校では外回りのトイレで水漏れが発生したり、そもそもトイレの大きさが小学校低学年用の小さなものであったり、利用者は窮屈な思いをしている。現在は、地域の方も多く学校施設を利用する状況があることから、トイレ等の設備についても、当時想定していた使用目的や利用者と異なる状況となっているので、現在の状況に応じた施設整備が必要である。

また、大規模な修繕ではなく、漏水対応などの小規模なものは、迅速な対応が必要であり、学校報告による事後対応ばかりでなく、定期的な状況確認などによる事前対応もご検討いただきたい。

## 回 答

トイレを含めた現在の修繕対応は、各校からの報告について対応している状況。ご提言の定期点検等を含めた取組については、今後、研究してまいりたい。

## ③ 意 見

学校備品の整備・充実について、昨年度は森林環境譲与税を活用した備品整備に関する記載があったが、今年度は該当なしということか。

## 回 答

森林環境譲与税については、引き続き活用可能であるが、令和7年度はひかり学園推進課の浅江中学校移転改修事業で活用する予定。

## 意 見

例えば、ベンチを設置し子どもたちや学校に来られる地域の方が集う場所を設けるなど下駄箱の整備以外にも活用を検討いただきたい。

## ④ 意 見

海外派遣事業について、一人あたり30万円を助成とあるが、金額の根拠について教えていただきたい。

## 回 答

金額については、派遣費用の半額程度を助成するという考え方に基づくもの。今年度、派遣先を変更したことも、こういった考え方を踏まえた対応である。

## ⑤ 意 見

イングリッシュプラン光事業で英語を使ったコミュニケーション活動の機会を提供するという記載があるが、例えば校外学習において、実際に外国人の方と学校外で交流する機会を設けるなど、様々な取組をご検討いただきたい。

⑥ 意見

小中一貫ひかり学園推進事業における大和小学校のスクールバスについて、バス事業者に運行管理を委託するということが、順調に進みそうなのか。また、うまくいかない場合のリスク管理についてどのように考えているのか。

回答

運行委託については、今週入札を実施したところだが、不調となり、現在、再入札に向けて準備を進めているところ。また、本市のスクールバスの運行形態が、事業者が所有する貸切バスでの運行を予定していることから、基本的に市内でバスを所有するバス事業者が委託対象となる。

意見

運行形態など、今後、継続して予定した内容で実施できるかという点について、入札不調という結果も踏まえ、リスク管理という意味でも違う方策も考えておく必要があるのではないか。

回答

入札不調も踏まえ、ご提案の運行形態のあり方等について、どういった形がとれるのか考えていかなければならない。スクールバスの運行は本市初の取組となるが、公共交通所管等の他部署とも連携を図りながら、4月からスムーズに運行できるよう準備を進めてまいりたい。

⑦ 意見

長寿命化計画推進事業について、具体的な方針を教えてください。また、プールのあり方について、都会ではスイミングクラブの活用などの事例を聞くことがあるが、本市の方向性について教えてください。

回答

令和3年3月に策定した光市学校施設長寿命化計画において、コンサルタントによる調査結果をまとめており、令和4年度からは本計画に基づき、劣化が進んだ施設等の修繕・長寿命化等に取り組んでいる。

意見

トイレ修繕などの小規模のものは、学校からの報告に対し、その都度対応するようになるのか。

回答

計画策定後は、体育館床の張替えなど大規模な修繕への対応と併せて、学校からの報告による小規模な修繕等にも随時対応している。

プールについては、各校で老朽化が進んでおり、財政状況からもすべてに改修等の対策を講じることは難しい状況。また、市内に民間事業者がないことから都会のような対策は困難だが、例えば、中学校区を対象とした複数校での共同実施やスポーツ交流村のプール設備の活用などについて、今後、検討していきたい。

## 回 答

大和中学校については、来年度、プールが使用できないことから、検討段階ではあるが大和小学校のプールを活用したいと考えている。これに伴う生徒の移動や経費等の課題もあるが、こういったものも今後のプールのあり方の参考になると考えている。

## ⑧ 意 見

不登校自立支援事業のあそびばひかり、まなびばひかりなど学校以外の学びの場の提供について、それぞれの利用状況等を教えていただきたい。

## 回 答

実際に学校や家庭に支援員が赴くアウトリーチ型の支援は、令和6年9月末時点で延べ606回、また、教育支援センターまなびばひかりでは、6名を対象に、延べ105回の支援を実施したところ。

あそびばひかりについては、令和5年度の数値ではあるが、自然体験活動等を年間10回実施し、延べ75名、保護者の方20名にご参加いただいた。

## 意 見

対象となる児童生徒数や利用状況は増加傾向にあるのか。

## 回 答

新規の不登校児童生徒数は若干増えているが、これまでの増加率を一定程度抑えることができている状況にあると分析している。

利用状況については、様々な支援の取組が浸透することにより増加傾向にある。

## ⑨ 意 見

学校施設全体について言えることだが、大改修まではいかなくとも塗装や清掃等できれいにすることで、こどもたちのモチベーションも上がってくるのではないかと。

## ⑩ 意 見

教育委員会職員によるサンホームへの訪問指導について、大和小学校は再編に伴う環境の変化に対し戸惑うこどもたちがいるかもしれない。早めにきめ細かな対応が必要になるのではないかと。

## 回 答

三輪・岩田のサンホームは、現在も土曜日に合同で開催しており、支援員についても、なるべくこどもたちが不安にならないよう来年度も同じ支援員が関わり、こどもたちを見守っていきたい。ご提言の巡回訪問についても、4月、5月に重点的に実施し、新しくサンホームを利用される方も含め、きめ細かに対応してまいりたい。

## ⑪ 意 見

周防の森ロッジ管理運営事業について、指定避難所またはやすらぎの場として

の機能強化の一環として、再編される大和4小の図書活用などについてご検討いただきたい。

**回 答**

現在も周防の森ロッジには多くの本を設置しているが、野外活動等で外遊びの機会が多く、室内でゆっくりと本を読むのは少ない状況がある。楽しい本があれば休憩時間等を読書で充実させることもできるので検討していきたい。

**⑫ 意 見**

文化財保護事業について、文化センターのエアコンが壊れていたが、その後の状況はどうなっているか。

**回 答**

来年度中に実施したい。

**意 見**

使用が必須となる夏場までにはご対応いただきたい。また、文化財案内看板の新規設置について、花壇などの環境整備にも併せて取り組んでいただきたい。地域の方だけで対応することが困難な場合もあることから助成などについてもご検討いただきたい。

**⑬ 意 見**

サンホーム支援員の充足率について教えていただきたい。様々な理由により支援員の入れ替わりがあると思うが、十分確保できている状況なのか。

**回 答**

人数上は充足しているが、毎年、年度末にかけて退職する支援員がおられることから、年度末にはぎりぎりの状況になることも考えられる。今年度から、求人について職安に加え求人情報誌を活用した結果、必要な支援員数を確保することができた。引き続き支援員の確保に努めてまいりたい。

**⑭ 意 見**

伊藤公資料館管理運営事業について、モノクロ写真をA I活用によりカラー化する取組は、いままで興味を持たなかった人が興味をもつきっかけとなり得る取組。現在も平日に利用される方がおられるが、より多くの方に利用いただくため、様々な取組を仕掛けていただきたい。

**回 答**

A I活用も含め、今後も魅力ある展示に努めていきたい

**⑮ 意 見**

教育集会所管理事業における地域への譲渡について、ずるずると同じ議論を続けるのではなく、例えば、一定期間に譲渡先を見つけることができなければ解体するなど、今後の取組について検討しているのか。

**回 答**

三輪教育集会所は隣接地権者と境界が確定できておらず、交渉の最中、独り身の地権者が亡くなられたという状況にあった。このような場合、相続人不在となった財産は国庫に帰属することになるが、本市は隣接地権者としての利害関係を有することから、顧問弁護士を通じて相続財産管理人の選任手続きをしている状況。本市の土地を確定させなければ、譲渡等の次のステップに進むことができないことから、このような記載とさせていただいている。

#### ⑩ 意見

スポーツ推進委員研修について、先日、ニュースポーツ大会でトリコロキューブに挑戦し、スポーツ推進委員の方にご協力いただいたが、とてもわかりやすく説明やアイデアをいただいた。スポーツ推進委員は、忙しく様々なイベントに参加しているので、委員数を増やすなど、委員の負担軽減も必要ではないか。

また、スポーツ施設整備事業について、今年度、総合体育館の電源ケーブルが損傷したが大和スポーツセンターにおいて点検等は実施しているのか。

#### 回答

総合体育館について、電源ケーブルがショートした原因の一つに浸水による劣化があるが、電気事業管理者による毎年の点検で電圧の低下が起こっていたという報告を受けている。どのくらいの数値で故障が発生するというものではないが、今後の対策における一つの指標として考えている。

#### 意見

点検の際、天候等によって数値が変動することは起こり得る。雨天等の悪条件時に点検を実施する、点検の間隔を短くするなど、経年劣化への対策について検討いただきたい。

#### ⑪ 意見

図書館管理・運営・整備事業のデジタルコンテンツ充実事業について、作成したパンフレットを目にする機会があまりない。デジタルコンテンツの使用方法等について、雑誌コーナーラックの空きスペース活用など、掲示方法を検討いただきたい。

#### 回答

周知方法は、現在のところチラシとホームページで対応しているが、ご提示いただいた点も含め、周知方法について検討してまいりたい。

#### (エ) 議決

全員一致で承認される。

### イ 報告第68号 令和7年度光市立小・中学校教職員人事異動内申方針について

#### (ア) 概要

令和7年度光市立小・中学校教職員人事異動内申方針について事務局より説明。

(イ) 内 容

概要のとおり。

(ウ) 主な意見等

① 意 見

同一校勤務が7年を超える場合について、大和小再編の場合はどうなるのか。  
また、再編後の教職員配置について、再編に伴う加配などの配慮はあるのか。

回 答

同一校勤務の考え方については、再度、県に確認を取りたい。再編に関する配慮としては、これから県と交渉することとなるが、統廃合に伴う加配などの制度をしっかりと活用しながら、こどもたちが急激な環境の変化に不安を覚えることがないように、しっかりと対応していきたい。

回 答

4小それぞれの教職員を何人かは配属することも含め、人事異動においては様々な配慮が必要になると考えている。今後、県教委としっかり協議してまいりたい。

ウ 報告第69号 区域外就学の承認について

(ア) 概 要

区域外就学の承認について事務局より説明。

(イ) 内 容

区域外就学の協議及び申請のあった3件を承認したことについて報告するもの。